

国際ロータリー第 2630 地区
2019-20 年度

地区研修・協議会

ロータリー財団部門分科会資料



2019 年 4 月 14 日 (日)

会場：三重県総合文化センター

男女共同参加センター『フレンテみえ』3F セミナー室 C



ロータリー財団の標語

「世界でよいことをしよう」

Doing good in the world

国際ロータリー第2630地区
ロータリー財団部門委員長 平井 義之

1

次第

- ①部門委員長より 挨拶 概要説明
- ②資金推進小委員会より
- ③ポリオプラス小委員会より
- ④資金管理小委員会より
- ⑤補助金小委員会より
- ⑥ロータリー平和フェロシップ小委員会より
- ⑦意見交換

2

1 国際ロータリーのロータリー財団

ロータリー財団は国際ロータリーに併設された財団法人で、理念的にも、実際的にも、一体の組織として機能しています。

国際ロータリーは会員からの会費によって支えられ、

ロータリー財団はロータリアンや篤志家からの尊いご寄付によって支えられています。

今後ともロータリー財団へのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

3

2 ロータリー財団の成り立ちと使命

ロータリー財団の成り立ち

シカゴでロータリークラブが誕生した12年後の1917年、アーチ・クランプ国際ロータリー会長が「世界でよいことをしよう」と基金設置を提案しました。この呼びかけに応えたミズーリ州カンサスシティロータリークラブが26ドル50セントの寄付をしたことがロータリー財団の始まりと言われています。

ロータリー財団の使命

その使命はロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

4

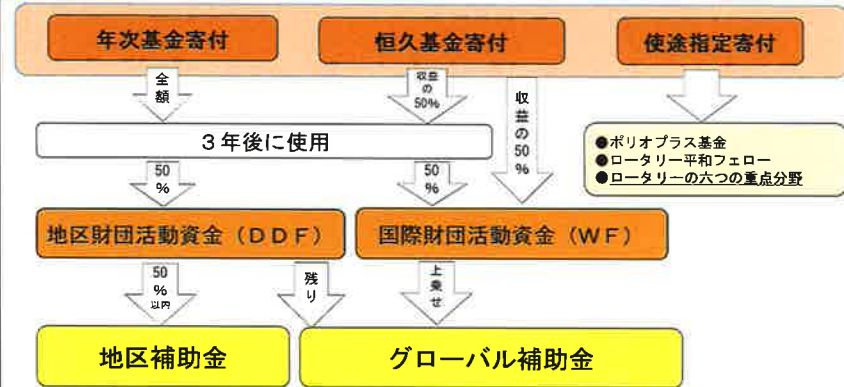
未来の夢計画

現在の寄付金と補助金のシステムは、2013-2014年度に発表されました「未来の夢計画」から始まり新年度で7年目を迎えます。

今までに実施されました地区補助金・グローバル補助金の事業総数は146件、奨学金による留学生は13名、財団活動資金の総額は83万ドル（約9,100万円）という大きな成果を積み重ねていただきました。このように2630地区の多くのクラブが地域や世界の人道奉仕に貢献されています。

5

3 寄付金と補助金のフローチャート



6

4 地区ロータリー財団委員会の組織と役割



7

資金推進について

国際ロータリー第2630地区 ロータリー財団部門
資金推進小委員会 委員長 本 弘 路 可

1

資金推進小委員会の役割

資金推進小委員会は、ロータリー財団への理解と寄付の増進をお願いする小委員会です。

◎次年度へ向けてのお願い事項

各クラブ毎に年次寄付額とポリオ・プラス寄付額の目標を設定して頂いています。次年度が始まる7月には目標額の設定と登録をお願い致します。

※MyRotaryから登録：クラブ会長・幹事の他に、該当年度の役職登録が完了していれば、会計、クラブ財団委員長、事務員も入力できます。

2

財団の資金

【年次基金寄付】

Every Rotarian Every Year (EREY) が合言葉。

日本では「あなたも毎年150ドルを」（2017-18年度 2630地区実績 146.3ドル）

ロータリー年度1年間に寄付された金額は、3年間ロータリー財団で投資運用され、その後50%は国際活動資金(WF)としてロータリー財団へ、残りの50%は地区活動資金(DDF)として地区に配分されます。

【使途指定寄付】

使い道を指定する寄付（主にポリオプラス寄付…本年度目標は一人30ドルです）

【恒久基金寄付】

元本には手を付けず投資運用し、その収益を分配する。（例、ベネファクター）

***ロータリー財団への寄付=未来への投資**

3

ロータリー財団への理解

【ロータリー財団研修セミナーの開催】

クラブの会長、R財団委員長を対象に年2回財団研修セミナーを開催します。

第1回 7月13日(土) 岐阜グランドホテル 会長・財団委員長

第2回 10月19日(土) ホテルグリーンパーク津 会長エレクト・財団委員長

【ロータリー財団月間(11月)等における卓話講師の派遣】

各クラブの財団委員長様が、この地区研修・協議会と上記2回のセミナーでロータリー財団へのご理解をしていただき、月間卓話をされることとなりますが、より詳しくロータリー財団についてご理解いただくためにクラブからの要請を受けて卓話講師を派遣します。

※少人数委員会の為、日程等の調整をお願いする場合があります。

4

感謝の意を表すための認証①

【ポール・ハリス・フェロー】

ポール・ハリス・フェローは、年次基金、ポリオプラス基金等、累計1,000ドル以上を寄付した個人に感謝を表すための認証です。認証は、特別カバーの付いた認定状とピンの贈呈をもって行われます。

※複数回の場合：マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



マルチプル2回目以降～8回まで

5

感謝の意を表すための認証②

【ポール・ハリス・ソサエティ】



ポール・ハリス・ソサエティは、年次基金、ポリオプラス基金等、毎年度1,000ドル以上を寄付する方（個人）を認証するプログラムです。

入会者は紋章型のピンが贈られます。

2019年2月現在 863名（日本、内2630地区 23名）

その他

ベネファクター：恒久1千ドル以上

メジャードナー：累積1万ドル以上

アーチ・クランフ・ソサエティ：累積25万ドル以上 etc

6



ポリオ・プラスについて

国際ロータリー第2630地区 ロータリー財団部門
ポリオ・プラス小委員会委員長 故 金正 司

Videoをご覧下さい

- ・世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)
- ・ユニセフのポリオ撲滅活動
- ・2種類の予防ワクチン

GPEI: 世界ポリオ撲滅推進活動(ROTARY・UNISEF・WHO等々)

Global Polio Eradication Initiative

* 第2760地区が日本語字幕を入れてくださいました

第4章 ポリオプラス

PolioPlus

1. ポリオプラスとは

(Polio Plus)

(1) 概要 (Brief Overview)

ロータリーは1979年に初めてポリオのプロジェクトに携わった。フィリピンの600万の児童にポリオの予防接種をするという5年間の誓約だった。これが、保健、飢餓追放および人間性尊重(3-H)プログラムの最初のプロジェクトで、国際ロータリーの75周年基金から補助金が授与された。



1980年代初めに、ロータリーは史上最も意欲的なプログラムを計画し始めた。世界中の児童にポリオの予防接種をしようというプログラムである。ロータリーは、故アルバート・セービン博士の助言と支援を得て、1985年にポリオプラス・プログラムを設けた。ポリオと共にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の五つをプラスして、同時追放を目的としているためポリオプラスと呼んでいたが、ポリオプラスの『プラス』は最初の頃と意味が変わって、現在は、世界的なポリオ撲滅運動がもたらした遺産のことを指している。

管理委員会は、ポリオプラスにプラスがついていることは認識しているが、ポリオ以外のワクチンや予防接種活動に、ポリオ制圧と撲滅のための寄付金を使わない、と決定している(財団章典 12.020. General Policies)。ポリオプラスの資金はポリオ以外のワクチンやリハビリテーション、ポリオ後症候群には使えないが、他のロータリー財団の人的プログラムの下で、利用できると思われる。

1985年にポリオプラス・プログラムを開始して以来、ロータリーはポリオ撲滅を組織の最優先項目としてきた。世界ポリオ撲滅推進活動のパートナー団体とともにロータリーが活動を開始した1988年には、125カ国で35万件以上の発症が確認されていたが、以来、25億人以上の子どもにポリオの予防接種を行い、発症数は99.9%減少している。

ロータリーは1985年以来、ポリオ撲滅活動に17億米ドル以上の資金(ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの上乗せを含む)を投入している。

また、アドボカシー(政府への働きかけ)を通じて、ドナー国政府からの72億米ドル以上の資金確保に貢献している。

● ポリオが今も残る国は3カ国だけなのに、なぜ15億米ドルも必要？

ポリオ撲滅まであと15億米ドルが必要とされている。なぜ資金が必要なのか。ポリオを撲滅するには、野生株ポリオ・ウイルスによる発症が起きている3カ国(パキスタン・アフガニスタン・ナイジェリア)でウイルスの感染を断ち切らなければならない。さらに、既に「ポリオフリー」となった国にウイルスが流入しないようにする必要がある。ウイルス流入のリスクが高い国々(最高60カ国)では、現在も子どもへの大規模な一斉予防接種キャンペーンが行われている。すべての子どもがポリオにおびえずに暮らせる日が来るまで、活動をやめるわけにはいかない。

ポリオを完全に撲滅しない限り、今後10年間に新たな発症数が世界で20万件に上ると推定されている。

4

ポリオプラス

ロータリーは2017年6月のアトランタでのロータリー国際大会で7月1日から向こう3年間で1億5,000万米ドル（毎年5,000万米ドル）を約束した。ビル&メリンダ・ゲイツ財団との倍額を上乗せマッチングと合わせて4億5,000万米ドルとなる。さらに28の国、組織、企業、個人からポリオ撲滅への誓約が発表され誓約総額は2017年8月には13.6億米ドルとなっている。新しい資金は、サーベイランス（監視活動）、発生への対応、年間4億人以上の子どもへの予防接種といったポリオ撲滅活動に役立てられる。ポリオ撲滅がいよいよ現実になる日が近づいている。

(2) 「ポリオ」という病気

ポリオ（急性灰白髄炎）は非常に感染性の高い病気であり、特に感染しやすいのは5歳未満の子どもである。日本では一般に「小児まひ」と呼ばれることもある。

ポリオウイルスは人から人へ感染し、最も多いのは汚染水を通じた感染で、神経系を侵すこともあり、これによって身体の麻痺を引き起こす可能性がある。ときには死に至ることもあり、治療はないが、ワクチンで予防が可能である。

ロータリーとそのパートナー団体は、これまで世界中25億人以上の子どもにワクチンを投与する活動を行ってきた。

(3) ポリオプラスの意味

1985年にロータリーがポリオプラスを開始した時、「プラス」という言葉は、ポリオ撲滅の取り組みが、子どもの間に流行する他の5種類の伝染病（はしか、結核、ジフテリア、百日咳、破傷風）の予防接種にも広がるだろうという考えを表していた。時とともに、ポリオ撲滅の取り組みによる恩恵は増えてきた。

ポリオワクチンを投与するキャンペーンでは、ビタミンAのサプリメントを配布するといった健康面から命を救う手段が生まれた。ワクチンを運搬、保存するための新しい物流方法により、発展途上地域での感染症との闘いが以前より容易になった。

また新たなポリオ発症の発見を目的とする研究所や診療所の巨大なネットワークによって、ポリオだけでなく、ほかのウイルスの感染状況も監視できるようになった。加えて、ロータリーが立ち上げに寄与した世界ポリオ撲滅推進計画（GPEI）は、世界的な保健問題に取り組むための官民パートナーシップの手本として国際的に知られている。このように、ポリオプラスの「プラス」は、ポリオが常在する3カ国での感染抑止にとどまらず、ポリオがこの世からなくなった後も、ほかの感染症との闘いを支えていくインフラと協力態勢という遺産をも意味している。

(4) 世界ポリオ撲滅推進計画（GPEI : Global Polio Eradication Initiative）

世界ポリオ撲滅推進計画（GPEI）は、ロータリー、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、米国疾病対策センター（CDC）、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、そして各国政府を含む官民共同の取り組みである。ロータリーは主に、アドボカシー、ファンドレイジング、ボランティアの動員、認識向上における重要な役割を担っている。



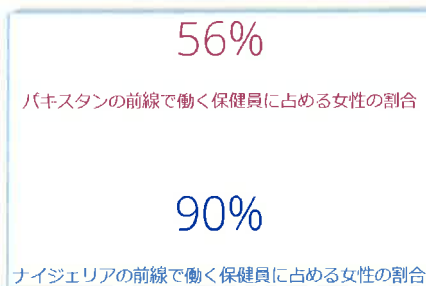


ポリオプラス

【ウイルスハンター】

パキスタン、パンジャブ州の世界保健機関(WHO)サーベイランスオフィスに勤務するウジャラ・ネイヤーさんは、ポリオのない世界というビジョンを抱いています。眠っているときにそのビジョンの実現を夢見ることもあるそうです。

彼女はふだん、保健員チームを率いてパンジャブ州を四方八方に動き回っています。ポリオウイルスによる発症の可能性が報告された現場に赴き、下水調査などを行って徹底的に調べるためです。パキスタンでは野生型ポリオウイルスによる発症が続いており、現在、そのような国はパキスタンを含め世界に2カ国あります。 [続きはこちら](#)



【ブラジル全国でポリオとはしかの予防接種を支援】

昨年、ブラジル衛生当局は、ポリオ予防接種率の急激な低下を報告しました。これは、ポリオの大流行の危険をもたらしかねません。これを食い止めようとする行動を起こしたのが、ブラジルのロータリークラブです。2カ月間におよぶ大規模な予防接種キャンペーンにより、ブラジルの1100万人以上の子どもが予防接種を受け、接種率の急激な低下に歯止めがかかりました。 [続きはこちら](#)

【野生株によるポリオ症例数】

掲載サイト: [GPEIウェブサイト\(英語\)](#)

		2019年 1月1日～ 2月20日	2018	2017	2016
常在国	パキスタン	4	12	8	20
	アフガニスタン	2	21	14	13
	ナイジェリア	0	0	0	4
常在国 以外	赤道ギニア	0	0	0	0
	イラク	0	0	0	0
	カメルーン	0	0	0	0
	シリア	0	0	0	0
	エチオピア	0	0	0	0
	ソマリア	0	0	0	0
	ケニア	0	0	0	0
世界合計		6	33	22	37

【UNICEF ポリオ根絶活動 最後の一步】

UNICEF(国連児童基金)のウェブサイトにてポリオ撲滅に向けた活動についての記事が公開されました。ポリオ撲滅コーディネーター松本祐二様からのコメントも掲載されています。

記事はこちら [「ポリオ根絶活動 最後の一步」\(UNICEF\(国連児童基金\)\)](#)

<補助金>

- [ロータリーの補助金](#)
- [地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
- [補助金による旅行](#)
- [グローバル補助金ガイド](#)
- [地域社会調査の結果フォーム](#)
- [地域調査の方法](#)
- [協力団体の覚書\(MOU\)](#)
- [補助金レポートの利用方法](#)

<重点分野>

- [重点分野の基本方針](#)
- [重点分野別ガイド](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [経済と地域社会の発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和と紛争予防・紛争解決](#)
- [水と衛生](#)

- [経済と地域社会の発展プロジェクト戦略](#)
- [基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略](#)
- [モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

- [アイデア応援サイト](#)
- [プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)
- [プロジェクトの閲覧](#)
- [ロータリーショーケース](#)
- [補助金担当者一覧](#)
- [重点分野担当マネージャーの連絡先](#)
- [補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

- [補助金センター](#)
- [補助金センターのご利用ガイド](#)
- [グローバル補助金申請のテンプレート](#)
- [グローバル補助金報告書のテンプレート](#)
- [グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

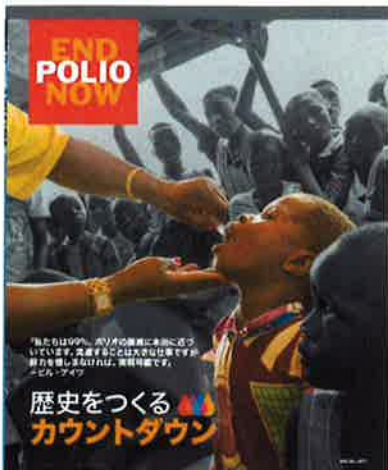
- [奨学金の提供](#)
- [ロータリー平和フェローシップ](#)
- [ロータリーの学友](#)
- [グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<資格認定>

- [地区の覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)
- [クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

世界ポリオデーについて

2019年4月14日
地区研修・協議会資料



毎年10月24日は世界ポリオデーの開催日です。ビル&メリンダ・ゲイツ財団と世界中のロータリークラブのメンバーがポリオ撲滅のためにイベントを開催しております。常在国は現在のところアフガニスタン、パキスタンでの国境地域の数例で99.9%までの感染を防止することに成功致しました。ロータリーはこれまでに19億ドル以上のポリオ募金とロータリアンのボランティアや職員が多くの時間を費やし予防接種、ファンドレイジング、アドボガシー活動などに従事して来ました。これまでの成果は素晴らしいものであり、ポリオ撲滅の達成は目の前に迫っています。しか

し撲滅達成にむけた課題は多く、引き続きの資金提供が必要です。撲滅が認定されるまですべての子供が予防接種を受けなければなりません、今後共世界ポリオデーに合わせた各クラブでのイベントを開催し、ロータリーによるポリオ撲滅の認識を高めて頂きたいのです。ポリオでの障害を抱えながらも懸命に生きる男性の実話が映画化され、昨年9月7日より全国ロードショーが始まりました。感動のシーンを是非ビデオでご覧頂きポリオ撲滅へのご理解をお願い致します。



ポリオプラス募金促進グッズ



募金箱



ベスト



パネル (1.2m×0.9m)



パネル (1.2m×0.9)



バナー (1.5m×1m)



バナー (1.5m×1m)



バナー (1.5m×1m)



ブレス映画ポスター
(1m×0.7)



パネル使用例



パネル使用例

国際ロータリー
第2630地区 **ポリオ撲滅運動**

END POLIO NOW

10月24日は世界ポリオデー
歴史をつくるカウントダウンは始まっています

横 幕 (3m×0.6m)

資金管理については資料P12「クラブの参加資格認定：覚書(MOU)」を参照して下さい

国際ロータリー第2630地区 ロータリー財団部門
資金管理小委員会委員長 山田正史

クラブの参加資格認定：覚書(MOU)について

クラブの覚書(MOU) (2012年6月)

クラブの覚書(MOU)の実施に関する指針

- ①クラブの参加資格
- ②倶楽部役員の責務
- ③財務管理計画
- ④銀行口座に関する要件
 - ・口座開設時の注意事項
 - ・申請年度毎に口座開設する必要性
- ⑤補助金資金の使用に関する報告
- ⑥書類の保管
- ⑦補助金資金の不正に関する報告

クラブの参加資格認定覚書(MOU)

ロータリー財団

1. クラブの参加資格
2. クラブ役員の責務
3. 財務管理計画
4. 銀行口座に関する要件
5. 補助金資金の使用に関する報告
6. 書類の保管
7. 補助金資金の不正使用に関する報告

1. クラブの参加資格

クラブは、ロータリー財団の地区補助金、グローバル補助金およびパッケージ・グラントの活用にあたって、ロータリー財団（以下「財団」）から提供されるこの覚書（MOU）に記載された財務と資金管理の要件を遂行すること、および、毎年最低1名のクラブ会員を地区主催の補助金管理セミナーに出席させることに同意しなければならない。地区は、クラブの参加資格として追加の要件を定めたり、地区補助金の活用についてもクラブの参加資格認定を義務づけることができる。これらの条件をすべて満たすことにより、クラブの参加資格が認定され、ロータリー財団補助金プログラムにクラブが参加することが認められる。

- A. 参加資格条件がすべて満たされた場合には、1 ロータリー年度にわたり、クラブの補助金への参加資格が認められる。
- B. クラブが認定状況を維持するには、この覚書（MOU）、地区が定めた追加要件、その他該当するすべてのロータリー財団方針を順守しなければならない。
- C. 資金の管理を誰が行ったとしても、クラブが提唱した補助金資金の使用に対しては、クラブが責任を負う。
- D. 以下のような補助金資金の不正使用ならびに不適切な管理（ただしこれらに限られない）が確認された場合、クラブの参加資格が保留、あるいは取り消しとなる場合がある：
不正、偽造、会員情報の改ざん、重大な過失、また受益者の健康、福利、安全を脅かす行為、不適切な寄付、私益のための資金使用、利害対立の未開示、個人による補助金資金の独占、報告書の偽造、水増し行為、受益者からの金銭の受領、不法行為、認められていない目的での補助金資金使用。
- E. クラブは、いかなる財務監査、補助金監査、業務監査にも協力しなければならない。

2. クラブ役員の責務

クラブ役員は、クラブの参加資格認定およびロータリー財団補助金の適切な使用について主要な責任を有する。

クラブ役員の責務には以下が含まれる。

- A. クラブの資格認定手続きの遂行と管理、認定状況の維持を担当するクラブ会員を最低1名任命する。

- B. すべてのロータリー財団補助金が、資金管理の方策と適切な補助金管理の慣行に従って管理されるよう確認する。
- C. 補助金に関与するすべての人が、実際の利害の対立や、利害の対立であると認識される事態を避けるように活動するよう確認する。

3. 財務管理計画

クラブは、補助金の一貫した管理を行うために、書面で財務管理計画を作成しなければならない。

財務管理計画には、以下の手続きが含まれていなければならない。

- A. すべての領収書と補助金資金の支払いの記録を含め、標準的な会計基準に則って会計を維持する。
- B. 必要に応じて、補助金の資金を支払う。
- C. 資金の取り扱いは、複数の人で分担する。
- D. 補助金で購入した備品・設備やその他の財産の目録システムを確立し、補助金関連活動のために購入したもの、作られたもの、配布されたものの記録を付ける。
- E. 資金の換金等を含む全補助金活動が、現地の法律や規制を順守したものであることを確認する。

4. 銀行口座に関する要件

補助金資金を受け取るには、ロータリー財団の補助金資金の受領と支払いのみを目的とする口座をクラブが設けなければならない。

- A. クラブの銀行口座は以下を満たしていなければならない。
 - 1. 資金の支払いには、クラブの少なくとも2名のロータリアンが署名人となること。
 - 2. 低金利、または無金利の口座であること。
- B. 利子が生じた場合には、すべて書類に記録し、承認された補助金活動に使用するか、ロータリー財団に返還しなければならない。
- C. クラブが提唱する各補助金につき、別個の口座を開設し、口座名は、補助金用であることが明らかに分かるものとすべきである。
- D. 補助金は、投資用口座に預金してはならない。これには、投資信託、譲渡性預金、債権、株の口座が含まれる（ただし、これらに限られるものではない）。
- E. ロータリー財団補助金資金の受領および使用を裏付ける銀行明細書をいつでも提示できるようにしておかなければならない。
- F. クラブは、署名人の交代に備えて、銀行口座の管理責任の引継ぎ計画書を作成し、保管しなければならない。

5. 補助金資金の使用に関する報告

クラブは、ロータリー財団のすべての報告要件に従わなければならない。補助金に関する報告を通じて、ロータリー財団は補助金の使用状況を知ることができる。このため、この報告は補助金の適切な資金管理の重要な部分である。

6. 書類の保管

クラブは、参加資格認定とロータリー財団補助金に関連する重要書類を保存するための、適切な

記録管理システムをつくり、これを維持するものとする。これらの書類を保管することにより、補助金管理の透明性が保たれるとともに、監査や財務評価の準備に役立つ。

- A. 保管する必要がある書類には、以下が含まれる（ただし、以下に限られない）。
1. 銀行口座に関する情報（過去の銀行明細書を含む）。
 2. 署名入りのクラブの覚書（MOU）を含む、クラブの参加資格認定に関する書類。
 3. 計画や手続きを記載した書類。これには以下が含まれる。
 - a. 財務管理計画書
 - b. 書類の保存と管理の手続き
 - c. 銀行口座署名人の引継ぎ計画書、および銀行口座の情報と書類の保管
 4. 購入したすべてのものの領収書と請求書を含む、補助金に関連する情報
- B. クラブの記録は、クラブのロータリアンが、または地区が要請した場合は地区が、閲覧、入手できるようにしなければならない。
- C. 書類は、少なくとも5年間、もしくは国や地域の法律によってはそれ以上の期間、保管しなければならない（日本の場合、グローバル補助金奨学金に関する書類は10年間保管しなければならない）。

7. 補助金資金の不正使用に関する報告

補助金資金の不正使用や不適切な管理があった場合、またはそう疑われる場合には、クラブはこれを地区に報告しなければならない。このような報告により、補助金資金の不正使用が絶対に許されないという環境をクラブ内に作り出すことができる。

承認と同意

この覚書（MOU）は、クラブと地区の間に交わされる同意書であり、補助金活動の適切な管理と財団補助金資金の適切な管理を行うための措置をクラブが取ることを認めるものである。この文書を承認することにより、クラブは、この覚書（MOU）に記載されたすべての条件と要件に従うことに同意する。

_____ロータリー・クラブを代表し、下記署名人は、2020-2021ロータリー年度において、この覚書（MOU）に記載されたすべての条件と要件に従い、これらの要件に関してクラブの方針や手続に変更や修正があった場合には、国際ロータリー第2630地区に通知することに同意する。

2020-2021年度クラブ会長	
氏名	
署名	
日付	

2021-2022年度クラブ会長	
氏名	
署名	
日付	



ロータリー財団の補助金について

国際ロータリー第2630地区 ロータリー財団部門
補助金小委員会委員長 堀部哲夫

1. 補助金の種類と概要

◆補助金の種類

ロータリー財団の補助金の種類は、

I. 地区補助金

II. グローバル補助金

地区が補助金として使用できる金額（DDF地区財団活動資金）は3年前の年次基金寄付（EREY）と恒久基金投資収益の合計額の50%で、その内の50%（全体の25%）が地区補助金として残りの50%（全体の25%）がグローバル補助金として使用できます。

1. 補助金の種類と概要（2）

地区補助金

1. 地元、海外（ロータリークラブの無い国も可）を問わず比較的小規模なプロジェクトに使用できる
2. 地区が補助金を管理し、短期の1度のみのプロジェクト
3. 申請3年前のクラブ年次寄付（EREY）により支給割合が決まる
4. 補助金は最高12,000ドル クラブ拠出金は原則500ドル以上
5. 奉仕プロジェクト、奨学金、に利用できます

グローバル補助金

1. 6つの重点分野のいずれかに関すること
平和と紛争予防/紛争解決 疾病予防と治療 水と衛生設備
母子の健康 基本的教育と識字率向上 経済と地域社会の発展
2. 持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模なプロジェクト
3. 実施国のロータリークラブと実施国以外のクラブや地区が共同提唱すること
4. 補助金は（DDF+WFで最高60000ドル）※クラブ数
クラブ拠出金1000ドル以上
5. 奉仕プロジェクト、奨学金、VTT（職業研修チーム）に利用できます

2. 地区補助金について（申請と採択状況）

(1)過去の申請状況

プログラム実施年度	地区補助金				グローバル補助金			
	奉仕プロジェクト		奨学金		地区補助金 総額	奉仕プロ ジェクト	奨学金	VTT
	申請	採択	申請	採択				
2013-14年度	21	21	2	2	\$104,855	2	0	なし
2014-15年度	34	30	募集なし		\$85,705	0	0	なし
2015-16年度	25	24	3	1	\$94,600	0	1	なし
2016-17年度	21	21	2	2	\$102,511	4	0	なし
2017-18年度	26	26	1	1	\$108,534	0	1	なし
2018-19年度	18	17	2	2	\$117,258 (\$93,426)	1	3	なし
2019-20年度	22	(22)	3	(3)	\$176,651	(1)	(1)	なし

(2)本年度の地区補助金申請と採択状況

- 2019-20年度実施プログラムの地区補助金申請は2018年12月1日に受付開始し、2019年1月31日締め切りました。
- 申請件数25件(奨学生3件含む)有りました。全ての申請が委員会においては採択されました。
- 支給予定の地区補助金の総額は約\$176,000日本円換算約19,360,000円です。
- 今後、ガバナーの承認を得て、5月中にTRFに補助金支給申請を行います。TRFに受理されると、7月下旬ごろクラブに支給されます。

5

2019-20年度 地区補助金申請一覧(1)

番号	クラブ名	プロジェクト 略名	活動の種類	プロジェクト 予算
1	高山西	防災と自然に触れる体験学習交流会	奉仕	¥1,242,000
2	高山中央	文化遺産の技法を体験 からくり箱を作ろう	奉仕	¥518,383
3	津北	小児がんと闘う子供たちに笑顔と夢を届けるミニコンサート	奉仕	¥575,680
4	不破	優れた指導者を派遣し郡内プラスバンド部員の技能向上を図り、学区を越え交流を行い、且つ世界を越えた交流を図る	奉仕	¥871,350
5	岐阜エトス	地域の安心・安全に貢献し住民の防犯意識の向上を手助けする	奉仕	¥472,210
6	桑名西	桑名宗社(春日神社)に桑名石取祭に関する案内板の設置	奉仕	¥500,000
7	上野東	「手裏輪大会」の開催による伊賀市の地域活性化	奉仕	¥1,177,150

6

2019-20年度 地区補助金申請一覧(2)

番号	クラブ名	プロジェクト 略名	活動の種類	プロジェクト 予算
8	羽島	障がい者支援施設の車輛購入のための補助	奉仕	¥1,638,000
9	桑名北	「桑名の宝物」作品募集と発表会	奉仕	¥337,035
10	中津川	子供の健やかな成長を願う「子供の夢」支援事業	奉仕	¥1,250,000
11	鈴鹿シティ	児童養護施設「鈴鹿里山学院」に遊具を設置しよう	奉仕	¥1,644,160
12	鳥羽	みんなでポッチャ競技を学ぼう、楽しもう!	奉仕	¥352,580
13	可児	環境保全と青少年育成を目的として、里山(可児市)	奉仕	¥870,000
14	松阪山桜	ミャンマーにおける移動図書館プロジェクトの推進	奉仕	¥600,000

7

2019-20年度 地区補助金申請一覧(3)

番号	クラブ名	プロジェクト 略名	活動の種類	プロジェクト 予算
15	名張	名張市内にポッチャの普及を図り、障がい者との「ポッチャ交流会」を行う	奉仕	¥900,000
16	関中央	森林整備から農業体験を通じて食育を考える	奉仕	¥523,040
17	多治見西	発達障害児を対象とした親子ケア事業	奉仕	¥500,000
18	志摩	街を元気に!!「ロータリーわくわく&癒し音楽フェスティバル」	奉仕	¥1,406,300
19	尾鷲	子供たちのバランス感覚を養う 訓練サポート	奉仕	¥209,412
20	伊勢度会	青少年が世界最古の合奏音楽「日本の雅楽」に触れ伝統文化を学ぶ	奉仕	¥176,380
21	各務原	スポーツを通じ青少年健全育成	奉仕	¥519,232
22	多治見	私たちに不可能はない!プロジェクト	奉仕	¥1,500,000

8

19-20年度 地区補助金申請一覧(4) 奨学生

番号	クラブ名	氏名	留学先	専攻
23	桑名西	清水優美	イタリア・ミラノ	音楽・声楽
24	四日市	斎木鈴奈	フランス・パリ	音楽(ピアノ)
25	各務原	児玉真子	ドイツ・ドレスデン	音楽・ソリストピアノ

地区 22奉仕事業と3名の奨学生 計25件

➤ 19-20年度は、奨学生にクラブ拠出金及び地区補助金を合計し一人当たり\$20,000支給することに致しました

9

3. 地区補助金について (奉仕プロジェクト)

- ◆ ローターリー財団の使命に関する人道的プロジェクト、教育的プロジェクトで地域社会でも海外(ロータリークラブの無い国も可)でも使用できる補助金
 - ◆ 2630地区が決めた補助金支給規定に従って支給される
 - 2630地区の補助金支給規定(3年前の年次寄付EREYが基準となる)
 - 1. EREY0.01ドル~99.99ドルの場合 2000ドルを上限として
地区補助金=「クラブ拠出金」×「EREY達成率」
 - 2. EREY100ドル以上150ドル未満の場合 5000ドルを上限として
地区補助金=「クラブ拠出金」×「EREY達成率」
 - 3. EREY150ドル以上200ドル未満の場合 10000ドルを上限として
地区補助金=「クラブ拠出金」×「EREY達成率」×1.5
 - 4. EREY200ドル以上の場合 12000ドルを上限として
地区補助金=「クラブ拠出金」×「EREY達成率」×2.0
- クラブ拠出金額は\$500以上とする

10

◆ 2020-21年度に実施される事業への申請スケジュールは・・・

- 申請期間 2019年12月1日~2020年1月31日
- 審査 2020年3月10日ごろ
- 審査結果報告 2020年4月20日ごろ
- 事業結果報告 2020年7月1日から2021年4月末
- 報告書提出期限 2021年5月10日まで

報告書の未提出クラブには補助金の返金をお願いする事が有ります

◆ ローターリー財団研修セミナー予定

- 第1回ロータリー財団研修セミナー(総論) 7月13日(土) 岐阜
- 第2回ロータリー財団研修セミナー(補助金管理) 10月19日(土) 津
(セミナーの出席者は会長エレクト、幹事予定者、財団委員長予定者が相応しい)

11

◆ 地区補助金の注意事項

- 各クラブは2017-18年の年次寄付一覧表のEREYを参照し、補助金申請額を想定し事業計画を作成し地区補助金を申請ください。
- 地区補助金小委員会で申請内容を検討した上、訂正をお願いすることが有ります。
- 各クラブからの申請件数は年々増えています。申請金額の減額をお願いする場合があります。
- ローターリアンの活動を伴わない金品の寄贈は補助金対象になりません。
- 今まで繰り返し行われている事業は、対象になりません。
- ○○周年事業は対象になりません。地域のニーズを上げてください。
- 過度な飲食費を伴うプログラムは避けてください。
- 貴重な地区補助金です。効率の良いプログラムをご検討ください。

12

4. 地区補助金の奨学生

- ◆ 地区補助金奨学生では、地区が独自の資格基準を設けることができます。2630地区では財団の使命に関する事以外に、文化、芸術の分野の学生も支援します。大学卒業以上の学生が対象です。申請までに入学許可を取得する必要が有ります。
- ◆ 奨学生の応募は、地区補助金の応募と同時期に行います。地区補助金の状況により、募集人数などが決定されます。
- ◆ 授与される奨学金は\$10,000/人以上で地区補助金の状況により変更が有ります。奨学金授与期間は1年です。(実績\$19,000/人)
- ◆ 奨学金は推薦クラブが\$1,000拠出、残りを地区補助金より拠出します。

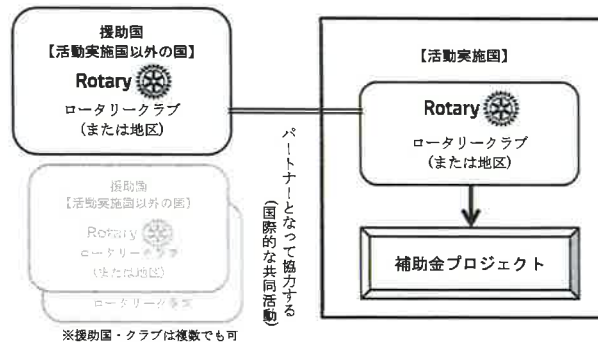
13

5. グローバル補助金（人道的奉仕プロジェクト）

- ◆ 海外のロータリークラブと共同で人道的奉仕プロジェクトをする場合に申請できます。
2630地区グローバル補助金支給規定に従ってDDF(地区活動資金)から補助金が支給されると共にWF(国際財団活動資金)から上乗せされる。
- ◆ 6つの重点分野に該当する事
平和と紛争予防/紛争解決 疾病予防と治療 水と衛生
母子の健康 基本的教育と識字率の向上 経済と地域経済の発展
- ◆ プロジェクトの成果が持続し、測定が可能であること。
- ◆ 申請は随時できます。
クラブは提案書を地区補助金小委員会に提出しDDF使用の承認を得た後、TRF(ロータリー財団)の所定の手続きに従って申請します。申請はオンラインで行います。

14

◆ グローバル補助金の使用条件



15

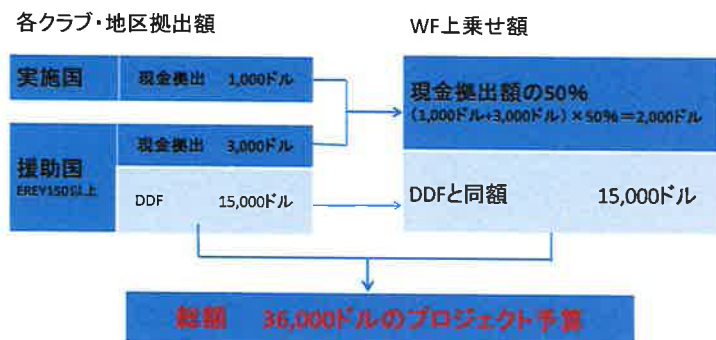
◆ グローバル補助金の支給規定

グローバル補助金事業への地区活動資金(DDF)からの補助金は、3年前の EREYに応じて、支給限度額(上限)を決定します。なお、1事業当たりの地区活動資金(DDF)からの補助金の上限額は、30,000ドルとなります。クラブからの現金拠出は、1,000ドル以上とします。

- ① 3年前の EREY=150ドル以上のクラブには、クラブ拠出金の5倍まで支給します。
- ② 3年前の EREY=0.01ドルから149.99ドルのクラブには、クラブ拠出金の2倍まで支給します。
- ③ 3年前の EREY=0ドルのクラブはグローバル補助金への参加資格はありません。ただし、クラブが拠出金を全額負担してグローバル補助金を申請する場合は、この限りではありません。

16

◆ グローバルプロジェクトの予算計画例



▶ グローバル補助金事業の総額は最高\$200,000です

17

グローバル補助金使った活動例 ①



- 【申請クラブ】
中津川RC・中津川センターRC・オランダデルフトRC
- 【プロジェクト名】
新生児集中治療センターの設備購入プロジェクト
「生きる!!子ども達」
- 【プロジェクト実施地】
ブラジル サンパウロ州 レジストロ市
- 【実施期間】
2013年11月1日～2014年10月30日
- 【予算】 総額162,061ドル (約1780万円)



ロータリー財団100周年記念式典で世界の優れたグローバル補助金プロジェクト トップ200に選ばれました。

18

グローバル補助金使った活動例 ②



きれいになった飲料水が
出てくる学校の蛇口

- 【申請クラブ】
多治見リバーサイドRC・鈴鹿ベイRC・桑名西RC
タイ国 クラビRC・ルンクラビRC
- 【プロジェクト名】
水と衛生プロジェクト
「クリーンウォーター 浄水器の提供」
- 【プロジェクト実施地】 タイ
- 【予算】 総額30,500ドル (約336万円)

19

6. グローバル補助金の奨学生

- ◆ロータリーの6つの重点分野に関する研究を専攻する大学院生に対し奨学金を支給するものです。
- ◆申請は何時でもできます。募集は一年を通じて随時行っています。
- ◆授与される奨学金は\$31500ドル以上で、1～4年間とする
- ◆奨学金は推薦クラブが\$1,000以上拠出、残りをDDF(地区活動資金)とWF(国際財団活動資金)より拠出します。

本人が各クラブへグローバル補助金奨学生について尋ねてきたときには必ず話を聞いてやってください。
分からない時は地区ロータリー財団へお問い合わせください。

20

7. グローバル補助金のVTT（職業研修チーム）

- ◆ グローバル補助金によるVTTは、専門職業人のグループが海外に赴き、スキルや知識を学んだり、現地の専門職業人にスキルや知識を提供するものです。
 - ◆ ロータリーの6つの重点分野の何れかに該当していることが必要となります。持続可能かつ計測可能な成果を出すことも条件になります。
 - ◆ 2ヶ国以上のロータリークラブが提唱する必要が有ります。一口の補助金で複数のチームを派遣する事も出来ます。
 - ◆ 申請は何時でもできます。
- 2630地区では地区補助金を利用したVTTは取り扱いいたしません。

21

ご静聴有難うございました

- ◆ 補助金小委員会はクラブの補助金申請をお手伝いする委員会です。
- ◆ 分からない事、困ったことが有ればいつでもご連絡ください。

22

国際ロータリー第 2630 地区ロータリー財団 「地区補助金」支給規定

地区補助金 (District Grants) は、3 年前の年次基金寄付額及び恒久基金より生じた投資収益の合計額を基に算定される地区財団活動資金 (DDF) の50%までを充当出来る規定になっております。地区内クラブへの地区補助金の支給は、3 年前の年次基金への寄付額に応じて、支給額と支給限度額を決定します。

- ① 3 年前の年次基金の一人当たりの平均寄付額 (EREY) が
100ドル未満
⇒このクラブには、2,000 ドルを上限として
「クラブ現金拠出額」×「EREY/100」の地区補助金を支給します。
クラブの現金拠出額は 500 ドル以上必要とします。

- ② 3 年前の年次基金の一人当たりの平均寄付額 (EREY) が
100ドル以上150ドル未満
⇒このクラブには、5,000 ドルを上限として
「クラブ現金拠出額」×「EREY/100」の地区補助金を支給します。
クラブの現金拠出額は 500 ドル以上必要とします。

- 3 3 年前の年次基金の一人当たりの平均寄付額 (EREY) が
150ドル以上200ドル未満
⇒このクラブには、10,000 ドルを上限として
「クラブ現金拠出額」×「EREY/100」の1.5倍の地区補助金を支給します。ク
ラブの現金拠出額は 500 ドル以上必要とします。

- 4 3 年前の年次基金の一人当たりの平均寄付額 (EREY) が
200ドル以上
⇒このクラブには、12,000 ドルを上限として
「現金拠出額」×「EREY/100」の2倍の地区補助金を支給します。
クラブの現金拠出額は500ドル以上必要とします。

国際ロータリー第 2630 地区ロータリー財団 「グローバル補助金」支給規定

クラブ提唱のグローバル補助金事業への地区活動資金（DDF）からの補助金支給は、3年前の年次基金への寄付額に応じて、支給限度額（上限）を決定します。補助金支給金額の算出基準は以下の通りです。なお1事業当たりの地区活動資金（DDF）からの補助金の上限額は、30,000ドルとなります。

- ① グローバル補助金を申請する際には、クラブからの現金拠出は、1,000ドル以上とします。
- ② 3年前の年次基金の一人当たりの平均寄付額が150ドル以上のクラブには、クラブ拠出金の5倍まで支給します。
- ③ 3年前の年次基金の一人当たりの平均寄付額が0.01ドルから149.99ドルのクラブには、クラブ拠出金の2倍まで支給します。
- ④ 3年前の年次基金の一人当たりの平均寄付額が0ドルのクラブはグローバル補助金への参加資格はありません。ただし、クラブが拠出金を全額負担してグローバル補助金を申請する場合は、この限りではありません。

注意事項

- 3年前の年次基金の一人当たりの平均寄付額は、ロータリー財団が発表する当該年度が終了する6月末時点の月次報告書（MCR）の金額を適用します。グローバル補助金を活用した奨学金の申請は別規定を適用します。
- またクラブ拠出金は1,000ドル以上必要で、地区活動資金（DDF）の補助金上限額は30,000ドルです。
- グローバル補助金を申請しようとするクラブはクラブ拠出金の他に TRF への審査手数料としてクラブ拠出金の5%が別途必要となります。
(例：クラブ拠出金が1,000ドルの場合、別途50ドルの支出が必要)



ロータリー平和フェローシップについて

国際ロータリー第2630地区 ロータリー財団部門
ロータリー平和フェローシップ小委員会委員長 本 弘 路 可

1

ロータリー平和フェローシップとは 奨学金

fellowship=特別研究員奨学金 fellow=特別研究員

ロータリー平和フェローシップは、国際ロータリーの最も新しい奨学金プログラムで、国際ロータリーが世界平和の実現と紛争の解決に寄与できる人材育成を行うことを目的とし、世界6か国の7大学と提携。関連分野での3年間のフルタイム勤務経験のある選出された学生（平和フェローと呼ばれる）が、さらに修士課程等で平和と紛争解決の学位を修めるプログラムです。

日本では、国際基督教大学がロータリー平和センターの指定を受けて、2004年よりフェローを受け入れています。

2

ロータリー平和センター 7つの提携大学 6センター



- 世界各地に6つの平和センター
- 日本の国際基督教大学
 - オーストラリアのクイーンズランド大学
 - タイのチュラロンコーン大学
 - スウェーデンのウプサラ大学
 - イギリスのブラッドフォード大学
 - アメリカのデューク大学とノースカロライナ大学チャペルヒル校

※海外留学が前提:日本人のICU入学は不可

3

修士号プログラム & 専門修了証プログラム

毎年最高100名の平和フェローが選出

修士号プログラム 75,000 \$
若いプロフェッショナルが対象
毎年、最高50名(各センターで10名ずつ)
15~24カ月間

専門修了証プログラム 11,000 \$
経験豊かなプロフェッショナルが対象:即戦力
毎年、最高50名(年2回のセッションで、それぞれ25名ずつ)
3カ月間 *タイのチュラロンコーン大学のみ

4

当地区のからの奨学生

- ◆杉内恵奈さん 1期生
- ◆2002年各務原RCより推薦
- ◆ノースカロライナ大学へ留学
- ◆現在日本財団に勤務

5

ロータリー平和フェローシップの財源は

国際財団活動資金 (WF)
ロータリー平和センタープログラムに使用

地区財団活動資金 (DDF)
繰越金からの寄贈 ※冠名基金として

当地でも冠名基金を設立

District 2630

Gifu・Mie Endowed Rotary World Peace Fellowship

第2630地区岐阜・三重 ロータリー世界平和センターで学ぶための奨学金

6

ロータリー平和フェローシップの第2630地区では

第2630地区は、2016-17(剣田G年度)ロータリー平和フェロープログラムに賛同し、地区DDFから50万ドルを寄贈し、冠名基金を設立いたしました。

今年度(2018-19年度)もこの冠名基金に5万ドルを追加拠出します。

世界の平和に貢献したいというフェロー候補者を見つけて下さい。

7